



新米



我孫子市にある田んぼは東京ドーム約167個分
生産されるお米の量は約3850トン
市民の皆さんが1年間で食べるお米は約8100トン
約50%を賄うことができます
今年も丹精込めて育てた新米ができました
ご飯の時間が待ち遠しくなる この季節ならではの味わい
秋の食卓をお楽しみください

我孫子産の新米を食べよう
9月26日(土)「あびこ農産物直売所あびこん 新米特売」
「あびこん新米フェア」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止しますが、当日限りお米を「10パーセント引き」で販売します。
あなたの味を探してみては！
問 あびこ農産物直売所あびこん ☎7168-0821

学校給食も我孫子産米が使われています
学校給食では我孫子産米が年間で約100トン使用されています。小中学生は約9000人。1人あたり年間で約10キロのお米を食べています。100トンをお米にすると1666俵。積み重ねると、東京スカイツリー以上の高さになります。子どもたちの成長を我孫子のお米が支えています。

●コメちしき●
1本の穂についているお米は約70粒。稲1株につく穂の数は約22本でお米の数は約1540粒です。
お茶碗1杯(精米約65g)だと約3250粒(約2.1株)。子どもたちは学校の給食で年間約50万粒の我孫子産のお米を食べています。

我孫子の秋を楽しもう

実りの秋～お気に入りの旬野菜を発見～

夏の暑さのせいで食欲のなかった時期から、体が目を覚ます秋。

サツマイモやゴボウなどの秋野菜は食物繊維を豊富に含み、腸内の環境を整え免疫力を高めます。夏の疲れをとり、冬に備えてエネルギーの源となる野菜です。あびこんや市内の野菜売り場に所狭しと並びます。



秋野菜



問 農政課 ☎7185-1481

